

Bizourka

音楽 3/4 拍子 前奏 4 小節

隊形 ダブル・サークル 男子円外向きでクローズド・ポジションに組む。

基本ステップ 男子の足を示す。女子は逆足。

フレミッシュ・マズルカ・ステップ《FMS と略す》 = 《CP に組んで》左足を左横にステップ(ct)
右足をその場にステップ(2) 右足に左足を引き寄せる《体重乗せない》(3)。

踊り方

・フレミッシュ・マズルカ・ステップとグレーブバイン・ステップ

- 1) 男子左・女子右足から FMS をその場で 2 回行う《この時、身体を少しステップする方に傾ける》
(ct ~ ,2,3)。
- 2) 男子左・女子右足より LOD へ横・後・横・前とグレーブバイン・ステップを行い(ct ,2,3) 。
- 男子左・女子右足を閉じて両足を揃え、膝を軽く曲げ、軽くバウンスしながらヒールを LOD・
逆 LOD とひねる《留意点 参照》(2,3)。
- 3) 男子左・女子右足より FMS を行い(ct ,2,3) 男子左・女子右足より逆 LOD へ後・横と進んで
(ct ,2) 男子左・女子右足をクローズする《体重のせる》(3)。
- 4) 3) を逆足で逆 LOD 側から行う (ct ~ ,2,3)。
- 5) 1)~4) を繰り返す (ct ~ ,2,3)。

・ワルツ・ターン、ラップ

- 1) ワルツ・ターンを 1 回転行って LOD へ進み(ct ~ ,2,3) ポジションを解き、6 歩をその場で
踏みながら、男子左・女子右手連手の下で女子を右回り 1 1/4 回転させて男女とも LOD 向きに
なりながら女子左手と男子右手を女子の右腰で取り合い、男子左手と女子右手は体前で取り合っ
て《女子右手が上》、男子が円内へ少しずれたラップ・ポジションになり LOD を向くが、6 歩目
の足には体重を乗せない(ct ~ ,2,3)。
- 2) 男子円外方向へ・女子円内方向へ互いにステップ・クローズ(ct ,2) と行って位置交換し、顔を
見合わせ(ct3)。
- 同様に男子円内・女子円外へステップ・クローズと行って元に戻り、挨拶(ct ,2,3) 男子左足
より前進・女子右足より後退でその場を 6 歩で CCW に 1 回転する(ct ~ ,2,3)。

・ラップ・ポジションの巻き戻し

- 1) 男子右・女子左手の連手を離し、その場で 6 歩踏みながら、反対手の連手を上げ、その連手の下
を女子は右回り 1 回転(ct ,2,3) 連手を男子右手・女子左手に変えてその連手の下を女子は更
に右回りに 1 回転して男子円内側で向かい合う(ct ,2,3)。
- 2) クローズド・ポジションに組み、ワルツ・ターン 1 回転(ct ~ ,2,3)。
- 3) LOD 向きのセミクローズド・ポジションになり、男子左・女子右足より FMS を 1 回行うが、
女子は 3 時間目の左足ホップの時右足を後ろに上げる(ct ,2,3) 次に男子はその場で左足を
右足傍に置いて女子の動きをささえ、女子は右足後ろ(ct) 左足横(2) 右足前とステップし
ながら左に 1/4 向きを変えて、男子円外向き・女子円内向きで右腰接近になる(3)。
- 4) 右腰接近のまま、男女とも左足より FMS 1 回で CW に 1 回転して(ct ,2,3) 更に左・右と
2 歩踏んでクローズド・ポジションになり(ct ,2) 休む(3)。

- 以上を繰り返す -

《留意点》

日連解説では の2) の、ヒールを捻るところは、両膝を逆 LOD・LOD へ向けてバウンス 2 回となっているが、実際には本解説のような踊り方をしているので、それに合わせた。

この踊りはアメリカの Richard Powers (リチャード パワーズ) 氏が振り付けたもので彼は contemporary and historic social dance の教師として長年活動している。

フランダース (英語読み、オランダ語ではフランドル) 地方とは、オランダ南部、ベルギー北部、フランス北部にかけての地方。

ベルギー北部のフランダース地方の地図は下記。

この中にフレミッシュ・ブラハント州というのがあがるが、この地方の踊りと思われる。

ベルギー、オランダではフレミッシュ (Flemish) 語というものも存在する。

国名として表すなら、ベルギーになる？

Richard Powers の解説では、「This is mazurka as danced today in northern France into Belgium, at carnival festivities, weddings and other social gatherings.」とある。

